

新型コロナウイルスに備える会を開催しました！



内容の概略と会場での質疑応答を紹介します！

8月26日(水)、8月27日(木)、8月31日(月)に地域交流会館で、診療所の阿部先生による「新型コロナウイルスに備える会」を開催し、のべ59名の方に参加いただきました。この会の内容の概略と質疑応答の一部を紹介します。



診療所でのコロナ対策について

発熱外来の設置

午後診療を休診とし、発熱外来を設置しています。

新型コロナの初期症状は発熱・咳・だるさなどで、通常の風邪などに見極めが難しいことが多いため、体調不良のある方は、受診前に診療所への電話相談をお願いします。

電話にて看護師が問診を行い、受診時間などの調整を行います。



抗原検査・PCR検査の導入

令和2年8月より、医師が必要と認めた人に新型コロナの抗原検査とPCR検査ができるようになりました。

PCR検査は、診療所で採取したものを保健所経由で内地に検体輸送を行い、その後判定するため、検査から判定まで約2日を要します。

抗原検査は検査後30分で結果が出るため、今後の対応について素早い判断が可能ですが、検出率などはPCR検査に劣ります。

どちらの検査を選択するかは状況判断となりますが、基本的には抗原検査を行い、抗原検査では陰性だったが再精査が必要と思われる場合などにPCR検査を行います。

9月1日現在、抗原検査・PCR検査は公費負担であり、検査料金は無料です（ただし、初再診料や採血・レントゲン検査など、行った分の費用は通常通り発生します）。



※島内で濃厚接触者が発生した場合は、原則保健所がPCR検査を行うことになっています。

マスク着用をお願い



「夏バテかな？」などの通常外来を受診された方の中に、新型コロナの方が混ざっていたケースが報告されていますので、診療所を受診される方にはマスクの着用をお願いします。また、待合では間隔が十分とれた席にご案内しています。

午後診療は当面お休みします

午後診療は、現時点で再開の予定はありません。

抗原検査・PCR検査を導入するため、「帰国者接触者外来に準ずる医療機関登録」が求められており、その中で、感染症患者と一般患者が接触しないこと、同じ時間に同じ空間を共有しないことが条件となっています。診療所の構造・人員からは午前+午後診療では基準を満たすことができないため、午後休診とさせていただきました。

例外として水曜日を外来日として設定し、万が一感染が疑われる方が発生した際には休診とすることで条件を満たしています。

感染者が出た！大事なことは、あわてないこと！

陽性者は必ず ヘリ搬送になる？



必ずヘリ搬送になるとは限りません。自宅療養になる場合もあります。

コロナにかかわらず、ヘリによる急患搬送となる条件は、①専門的治療が必要で命に関わる、②時間的緊急性がある、③他の移動手段が選択できない、の3つ全てを満たす必要があります。

本来、陽性になっただけで症状が軽い（もしくは無い）段階では、③の条件しか満たさないため、ヘリ搬送の適応とはなりません。

一方で、現在の医療における新型コロナウイルス感染症の位置付けとしては、

「入院勧告を行う疾患」となっており、今後の重症化リスクや島内の限られた医療体制を勘案し、航空機搬送の上、都立広尾病院などの連携医療機関に入院とすべきケースが多いと考えています。

これに関しては、感染症としての位置付け、内地医療機関のコロナ病床、国内・島内でのコロナ発生数によって判断が異なりますので、その都度、関係機関と相談し、最適な方法を選択することになります。

会社や学校、 休まなきゃいけない？



休まなければならない人は、「コロナ陽性者＋濃厚接触者」で、保健所から指示があります。

それ以外の方は特に制限はありませんが、1つの施設や団体などから複数人のコロナ陽性が確認された場合、集団感染が起こっている可能性があり、一時休業すべきだと考えます（保健所からの指示や助言があります）。

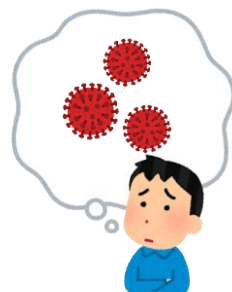
とは言っても、最初の陽性者が確認されてから、感染の全体像を把握するまでにはある程度時間がかかります。

まずは濃厚接触者のピックアップを行い、濃厚接触者へのPCR検査が行われるのですが、そこでさらに陽性が増える場合と、陽性はいない場合とで、島内での感染範囲が大きく変わると考えられます。

PCR検査は、陽性者が確認されてから検査・結果判定まで2-3日かかりますので、それまでは職場や学校を臨時で休みにしたり、普段よりも感染対策を徹底したりするのが望ましいと思います。

潜伏期間＋他人に感染させる期間を合わせると概ね14日間であり、陽性者発生から14日間は新たな陽性者が発生しないか注意が必要です。

私もコロナ？



御蔵島で陽性者が出た際に、御蔵島の診療所に検査をしてほしい・仕事は休んだほうがいいのかなどといった電話が多く鳴り、直接診療所に来てしまう方もいました。

そのため必要な方への医療提供が妨げられ、業務に支障が出てしまいました。

そこで、利島で陽性者が出た場合は、**まずあわてないことが大事です。**

診療所を受診する必要がある方がスムーズに受診でき、今後のコロナ感染拡大に備えられるようにするためにどうかご協力ください。

陽性者が出た場合は、防災無線にて「陽性者が発生した」ことをお知らせします。

その後、濃厚接触者の調査、無症状の方の健康相談、会社・学校などどうすればいいのかといった相談は、大島保健所と協力して、相談センターを立ち上げます。

感染者が発生した場合の相談センター窓口

04992-2-1436（島しょ保健所大島出張所内）





新型コロナウイルスに備える会 会場で多かった質問と回答



NO	質問	回答
1	ひとり暮らしの高齢者が 自宅療養になったら、 村のサポート体制はあるの？ 	サポート体制があります！ 自宅療養する場合には、役場職員が必要物資の配達を行う予定です。健康管理については、保健所や診療所の指示のもと連携してサポートしていきます。
2	自宅療養になった時、 体温計が足りない場合は 貸し出しなどあるの？ 	体温計の貸し出しがあります！ 状況に応じて、役場より貸出可能です。 非接触式体温計は、不特定多数の方に熱を測る場合には有効ですが、家庭内では普通の体温計で問題ありません。
3	大島が感染流行していて、大島保健所が利島に来られない場合はどうするの？	バックアップ体制があります！ 東京都職員のバックアップ体制があるので、代替りの職員が来島できるようになっています。
4	帰った観光客が 陽性者だった場合、 連絡がくるの？ 	連絡がきます！ 該当する保健所から、連絡がきます。 その場合、接触者の有無など調査があります。
5	陽性者が出た場合、 消毒はどうすればいいの？ 	今まで通りで大丈夫です！ 陽性者が出たからといって消毒方法が変わることはありません。次亜塩素酸（ハイターなど）を希釈した方法で、問題ありません。
6	検査は今すぐできるの？ 	今すぐ検査できます！ 医師が必要と認めた場合には、すぐ行えます。
7	宿の食堂などで 間隔を開けるのが 難しい場合は、 どうすればいいの？ 	時間や場所を分けましょう！ グループごとにまとまり食事をするほか、時間をずらすなどが良いでしょう。 これも難しい場合は、症状がある人（熱・咳）は、同席しないように徹底するようにしましょう。
8	診療所の医師が 感染した場合の バックアップ体制は？	東京都から代診医を島に派遣するバックアップ体制があります。 島の医療が途切れることがないよう取り組みます。
9	インフルエンザ流行期は、 コロナの検査と同時に 検査できるの？	インフルコロナ同時に検査ができます！ 状況に応じて、同時に検査ができます。
10	診療所を受診するときの 注意点は？	コロナか風邪かわからないと迷ったら遠慮せず、 まず電話で診療所に相談して受診してください。



その他



濃厚接触者って？

「感染するかもしれない期間」に次の条件で接触

距離が1m以内



マスクなし



15分以上会話

制作: 新型コロナウイルスに関する専門家有志の会